

記 者 発 表 ( 資料配付 )				
月・日(曜)	担当課(室) 班 名	T E L	発表課長名 (担当班長名)	その他の発表先 配布先
6月17日(木)	特別支援教育課 教育推進班	078-362-3774 (内線5726)	課長 小俣 千智 (班長 榎本 好子)	なし

## 令和3年度兵庫県特別支援学校技能検定の実施

### 1 目的

県立特別支援学校高等部の生徒が、自立し社会参加するために、就労希望が実現できるよう、生徒が身に付けた就労に関する力を公的に証明する技能検定を実施する。

また、技能検定を企業や事業所、保護者等、広く県民に公開し、障害者雇用や特別支援教育への理解啓発を図る。

### 2 実施日及び会場

#### (1) 喫茶サービス部門

実 施 日	会 場
令和3年7月30日(金)	県立芦屋特別支援学校
令和3年8月4日(水)	県立姫路特別支援学校
令和3年8月5日(木)	県立出石特別支援学校
令和3年8月6日(金)	県立いなみ野特別支援学校

#### (2) ビルクリーニング部門 (①ダスタークロス ②モップ ③テーブル拭き)

実 施 日	会 場
令和3年7月27日(火)	県立神戸特別支援学校
令和3年7月29日(木)	県立姫路しらさぎ特別支援学校
令和3年8月3日(火)	県立和田山特別支援学校
令和3年8月4日(水)	県立阪神昆陽特別支援学校
令和3年8月5日(木)	

#### (3) 物流・品出し部門

実 施 日	会 場
令和3年7月28日(水)	県立赤穂特別支援学校
令和3年7月29日(木)	県立阪神特別支援学校
令和3年7月30日(金)	県立北はりま特別支援学校
令和3年8月6日(金)	県立西神戸高等特別支援学校

(4) パソコン部門（新設）（①データ入力 ②文字入力 ③文書作成）

実 施 日	会 場
各校で設定	各校でプレ検定を実施

3 参加予定人数

- ・ のべ 700 名程度

4 技能検定の審査及び運営

- ・ 生徒の試技を兵庫モデル評価表に基づき審査し、部門・種目ごとに 1～10 級を県教育委員会が認定
- ・ 特別支援学校技能検定運営委員会（構成：各部門に企業等関係者 2 名  
県立特別支援学校教員 26 名、神戸市立特別支援学校教員 4 名）が運営

5 技能検定にかかる学校の取組

(1) 実践的段階的作業学習

作業学習等の年間指導計画に喫茶サービス、ビルクリーニング、物流・品出し、パソコンにかかる内容を位置付け、実践的段階的な指導への改善を図る。

(2) 外部人材等の参画による授業検討会

授業検討会に外部人材等を招き、授業改善を図る。

6 協力企業等

- ・ UCCグループ特例子会社日本パーソネル株式会社（喫茶サービス部門）
- ・ 一般社団法人兵庫ビルメンテナンス協会（ビルメンテナンス部門）
- ・ マックスバリュ西日本株式会社（物流・品出し部門）
- ・ 株式会社JR西日本あいウィル（パソコン部門）

（参考 1）喫茶・サービス部門の内容

模擬喫茶店において、来店客の入店から退店までの案内、注文をとること、ドリンクのサービス、後片付け等、衛生面と安全面への配慮、気持ちのよいおもてなしを審査する。

（参考 2）ビルクリーニング部門の内容

模擬オフィスにおいて、清掃用具の準備、定められた手順による清掃、片付け等、安全面への配慮、効率的かつ丁寧な清掃ができるかを審査する。

（参考 3）物流・品出し部門の内容

模擬スーパーマーケットにおける品出しを想定し、商品の荷積みから陳列、顧客対応を行い、衛生面と安全面に配慮しながら丁寧で正確な作業ができるかを審査する。

（参考 4）パソコン部門の内容

パソコンを使用した事務補助を想定し、データ入力（伝票確認）、文字入力、文書作成等を行い、正しい機器の取り扱いと正確な作業ができるかを審査する。

（参考 5）技能検定認定者の就労先での職務内容例

清掃サービス、接客サービス、製造作業、陳列・品出し、調理補助、介護補助、事務補助 等

